

道の駅意見交換会で得た主な意見(令和2年8月～9月開催)

筒賀地区・戸河内地区・加計地区・上殿地区・道の駅出展者協議会 計77名参加

資料5

項目	内容
★よかった道の駅	<ul style="list-style-type: none"> ・クロスロードみつぎ(野ぶどうバイキングキムチ図書館 機能が集約されている) ・萩シーマーと(住民が日常的に利用魚屋肉を扱う) ・阿武町(住民が日常的に利用魚屋肉を扱う) ●センザキッチン(住民が日常的に利用魚屋肉を扱う) ・キララ(施設がきれい、斬新) ・三次市ワイナリー中心(屋内で遊べる施設や木の玩具が魅力的) ・高野(大根・ゆきむろ) ・布野 ・山口 豊北(料理も美味しい。) ・山形 天童市(温泉がある。) ・静岡に宿泊できる道の駅があった、宿泊できると町内で消費される消費額も増える。でも建設・運営経費も多額になる。 ・邑南町の道の駅。施設云々ではなく、町民の一体感を感じることができた。 ・子どもに安全な材料 ・知育を兼ねる施設
★今の道の駅の課題	
【ハード面】	<ul style="list-style-type: none"> ●国道が道の駅を分断している、地下道を通すか、歩道橋があるといいのでは ●建物の統合性がない。ジュンテンドー、農協、産直市とバラバラ感がある。 ・JAの向きが変である。お客に背中を向けている ・ジュンテンドーも含め整備しなおした方がよい ・道の駅本館に入らず、屋外のトイレ利用のために車を停める人多い。入りづらい空間となっている。 ・農協、産直市の配置が悪い ・現在の道の駅は太田川を背にしているため、もったいない。 ・セブン後ろの道路とチャレンジショップ横の駐車場を横断する道路は不要 ・チャレンジショップの前で、食事をしている人が多いが、もう少し快適な空間にしたらどうか。屋根等がいると思う。 ・チャレンジショップに日影がない ・インフォメーションが奥すぎる ・観光案内がどこにあるのか分からない ・遊具近くにトイレがない ・わくわくランドは良いと思う。子どもが遊べる場所があることは良い。温井はもったいない。 ・座ってゆっくりくつろぐスペースがない ・モニュメントがない ・バスターミナルの場所が最悪 ・道の駅全体のセンスが悪い ・当初の計画と違って(宝くじで遊具を作った) ・無料駐車場なので長期駐車が多い ・土地はもっと広く検討した方がよい。現在のところだけでは狭い ・花屋だと思っている人もいる ・刑務所のような
【ソフト面】	<ul style="list-style-type: none"> ●目玉になる商品がない。 ・お土産として買うものがない。 ・中途半端なラーメン店が2件ならんでも行く気にならない。 ・ポスターが張られすぎていて中身が見えない ・犬の散歩とフンの問題 ・ETC20の利用方法がわからない。せつかく対応できる道の駅になっていので、使い方等のPRをしてはどうか。 ・パンフレットだけではだめ ・ポップに工夫が必要 ・ドアが閉まっている ●道の駅に行く理由は、安くて新鮮な野菜が買えるなど、野菜やフルーツもあるといいのだが現状あまりない。 ・道の駅の売上から、一人あたり500円ぐらいしか消費していない。産直市の方が多い。 ・トイレの表示をわかりやすく。 ・住民が行かない道の駅には観光客も来ない

★今後の道の駅に期待すること

【ハード面】

- ・太田川の川魚水族館をぜひ作ってほしい
- ・イベントができるような舞台を作る。
- 神楽のステージを作って伝統文化の継承につなげてほしい。加計の競演大会もなくなったし、発表の場があるとモチベーションが上がる。
- ・神楽を舞う舞台があると良いのでは
- ・国道を挟んで、山側に施設を一体的に集約し、総合的に賑わいをつくる。
- ・施設が孤立しているのでまとめた方が良い。
- 国道191号によって本館と産直市、チャレンジショップなど分断されているので、回遊性を考えたら施設等は集約すべき。
- ・国道を挟んで、川側と山側に分断されているので、山側に施設を一体的に整備する。
- ・チャレンジショップも取り込んで整備する
- ・JR跡地にまとめて施設を整備すべき
- ・さくら公園、河川公園も取り込む工夫をすること。
- ・上殿さくら公園でも水道、トイレがあるとよい
- ・道の駅の周辺施設だけでなく、周辺の川の整備を同時に検討してほしい。川と山の景観を大切にしてほしい。
- ・桜公園を含め、道の駅パークとして一体感を出す
- 川側は、河川公園のように整備したらどうか。
- ・河川敷きでBBQができるようになるといい
- ・川が見える景観を活かすべき
- ・川の駅（国道沿いにカヌー、水遊び、BBQ、キャンプ）→全国に類を見ない道の駅へ
- ・景観として山を活かすのか川を活かすのか
- ・小さい子ども目線 トイレがタイルではない清潔なトイレ
- ・小さな子どもが行きやすい
- ・入りやすいトイレ 安心して遊べる場所
- ・大型バスの駐車場等を十分に設けようと思えば、現行の道の駅のエリアでは狭いと思う。
- ・大型バスが立ち寄り、休憩、トイレ、買い物等で道の駅を利用し、町内の観光施設に誘導するようにしないと、経済的な効果がでない。
- ・JRの跡地利用も必要
- ・旧道につながる高架を下げ、広くスペースを使う
- ・土地を広げること検討してはどうか
- ・戸河内IC前交差点まわりの安全対策に十分配慮すること。（歩道橋等も視野に入れる）
- 何か体験ができるコーナーがあれば喜ばれる。
- ・ボルダリング等のスペースを作ってはどうか？その場合恒常的なものではなく数年に1度入れ替えることを前提にする。
- ・観光客だけではなく、町内の老若男女が集える場所としてもらいたい。例えば映画館など、若い人も老人も楽しめて交流が持てるような施設があればうれしい。
- ・温泉があると良いのでは
- ・小さな会議室
- ・コンビニ、ホームセンター、ドラッグストア、産直
- ・売り物や食べ物を見ながらトイレに向かう動線を検討する。
- ・立地条件は、よい。その立地を生かす。
- ・龍頭峡にある水車をモニュメントにしてほしい
- ・龍頭峡の森林館にある展示物もったいない。
- 木の温かみのある道の駅であつたらいい。
- ・木製で作成し、地域の林業振興にも寄与する。
- ・二階建ては良くない 平屋が良い
- ・思い切った配置換えも必要
- ・店舗+テント村でにぎわいを創出する
- ・車で泊まれるスペースを作ってはどうか
- ・車中泊のできる道の駅になっているといい。
- ・加計方面から直接駐車場に入れる道があるといい。
- ・長屋のレトロな感じが好み
- ・ぷらっとほーむの線路のような誘導
- ・安芸太田町の道の駅も涼しいイメージがあるが実際には暑い。駐車場に木を植え木陰をつくる等できると良い。
- ・駐車場への入口と出口を一方通行にしてスムーズで安全に出入りできるようにするといい。
- ・道の駅の中にバス停の停留所を作ってはどうか、バス利用者も道の駅を利用することができる。

【ソフト面】	<ul style="list-style-type: none"> ・山陰の鮮魚等の取扱いをすれば、客が増えると思う。 ・地元の人が集まれる、利用しやすい道の駅にする
	<p>●ソフト面も重要。(町内の農産物の生産拡大を戦略的に。川の環境改善。)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・動き、ストーリーが見えないと購買意欲がわからないので、実演販売など
	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい物を作るのも良いが、あるものを集めることも大事
	<ul style="list-style-type: none"> ・パン屋さんがあると嬉しい
	<ul style="list-style-type: none"> ・食パン パンが強い
	<p>●SNSを利用して発信力を高める(YouTube、Twitter、TikTok、Instagram、Facebookなど)専門の人を配置し、毎日発信などしたらどうか。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS等インターネットを活用した情報の発信を積極的に行うべき。若者の情報収集はインターネットが中心。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNSを活用して、町の情報発信を強化する
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三段峡+道の駅に集中してPR
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町外者や外国人など、本町を知らない人には写真を利用した展示を積極的に行ってほしい。町内者にはあたりまえの風景でも、町外の人にとっては新鮮なものと感じることができる。町のショールームとして、観光地のハブ機能として、写真の掲示を増やしたら効果的だと思う。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ レンタカーを置いたらどうか
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町内の観光地をつなげる仕組みがあるといい
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光に来てても売るものがないので、道の駅を中心にバスで周遊する仕組みをつくる
	<ul style="list-style-type: none"> ・ マイクロツーリズムを推進する拠点にする
	<ul style="list-style-type: none"> ・ アウトドアメーカーのアウトレット用品を扱う。
	<p>●広島市のアウトドア愛好者をターゲットにする。</p>
	<p>●アウトドア愛好者から移住定住につながるような取組みも必要。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川の釣り具のレンタル
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川を川遊びなどで活用するべき、太田川の源流域である。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 稚魚の放流をしらたいい。釣り人も集まる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬場の九州からのお客さんを、他の季節にも来てもらえる工夫をする。(アウトドア)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生でも使える場所を作ってほしい。探求の時間での成果を発表する場所として
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特産品を売る場所が欲しい。通年でなくてもよくて、鮎の時期、祇園坊柿の時期に誰もが自由に売店できると良い
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手芸品の売り場の確保も検討してほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ レストランはバイキングが良いのでは
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野菜のもぎ取り体験
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康になれる道の駅
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試食でできる
	<ul style="list-style-type: none"> ・ この土地でできない野菜等を作り、打ち出す。(モンゲーバナナ)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同じ野菜でも、少し違う(栄養価が高いとか、味がよいとか)ものをレシピとともに提案する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元の新鮮野菜が充実すれば、広島市からまだまだお客が呼べる。
	<p>●農業生産者指導を充実させるべき</p>
	<p>●産直市は農家さんが儲かる仕組みを考えるべき</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元の食がないので香茸のむすび、ぜんまい、わらびなどの山菜を活用した田舎ならではの美味しい食の振興するべき
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農産物の一人一人の生産量は少ないかもしれないが、地域商社に取りまとめてもらい、みんなで協力すればいいと思う。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商品の裏を見て買う地元産
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 周辺のお店(ルフラン・ブチタムール)を含めた活性化
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の物だけでなく県内の物もおく
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 品ぞろえは山陰の魚も加えては
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 売上を上げるためには、売り場面積も拡張する、取扱商品も拡充する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町の玄関口として、歓迎ムードを演出する整備をする。(もりみんの活用)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ たたらなど、歴史的なものがたくさん町内にある、道の駅を中心にPR
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵や木工を活用したアートのまちにしたらどうか?
【防災面】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災基地としての活用ができるように。停電時も、道の駅ならば大丈夫。水害には弱いかもしれないが、土砂災害などの緊急時には利用できる
	<p>●防災の拠点としても活用できる施設になると良いのではないか</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ソーラ屋根 災害時の避難場所
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上殿地域は扇状地であり、土砂災害の危険性があるため、車で避難できる場所として駐車場解放して欲しい。避難時には電気やトイレを利用できるようにして欲しい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ AED設置場所として機能してほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災拠点としての視点も必要。(有事の際 自衛隊の基地、ヘリポート等)

★その他の意見

- ・つつがに食肉加工場があるが猟友会にはいっている人しか使えない。ホンモロコ、山菜のてんぷら等も使えるようにしてほしい。
- 町内に加工品をつくる場所があると良い。ジビエも町独自のグルメになりうる。**
- ・石見交通の六日市発の広島行き的高速バスが戸河内ICにも停まるようにしてほしい
- ・予算的、立地的にも課題があるが、現状の分断された道の駅をどこまで一体的にするのか
- 戸河内ばかりにぎわうのではなく、加計にも賑わいが波及するような仕組みが欲しい。**
- ・津浪と上殿までの間のJR跡地を有効利用できると良い。サイクリングロードや歩道として整備し、地域を繋ぐ。
- ・住民に対して道の駅の意見交換会を行うのであれば、まずどのようなニーズがあるか、町が集計しているデータなど住民に対して説明してほしい。アンケートの分析結果などを示してほしい。意見を出すうえで判断できる情報が少ない。
- ・加計高校生のアンケート結果や町民意見など、意見反映のプロセス、挙げた意見がどのように反映されたか、または検討されたかなど、公表してほしい。
- ・予算をかけて一度に整備を検討せずとも、時代の流れに合わせて、10年スパンで少しずつ整備を進めていくことも一つの案だと思う。ほかに予算をかけるべき優先することがあると思
- ・既存の道の駅は建て替えるのか？
- ・吉和方面から井仁の棚田への案内看板が一つもない
- ・筒賀パーキングの看板もないので迷子になる
- ・目玉商品を開発するべき
- ・道の駅周辺に来るのは、ほぼ島根のひと
- ・龍頭峡など良い観光地の施設を大切にすべき道の駅を通じて、今の観光地を宣伝していく
- ・家が近いので、庭としてみた場合に草やごみが気になる
- ・花屋さんがきれいでない
- ・標高1300mの山々の初雪や残雪を見ることができる。
- ・定着している「来夢」の名前にふさわしい、来訪者に夢を与える道の駅にして欲しい。
- ・三段峡、深入山、恐羅漢、豊かな自然には力がある。
- ・しっかりと町全体に説明をし、道の駅を優先することを納得してもらい、道の駅の再生を一つの地域活性化モデルにする
- 町の人が「ここはいい町」という気持ちがあると、魅力的に感じる。**
- ・継続的な取り組みでないといけない。一過性で集客しても意味がない。

■道の駅出展者協議会

- ・地産地消もよいが、いい時期だけ来て売るのはおかしい。自分たちは雨の日も風の日も耐え忍んで営業している。
- この協議会メンバーに再整備後の道の駅に入るか聞くのが先で、その次にだれをどうやって入れていくかを定めるべき。**
- ・チャレンジショップを公募しても誰も来なかった。皆言うばかりで参画はしない。
- ・地域商社には若い人にやってもらいたい。データ分析してくれる若い人がいい。年寄は過去の失敗を教訓として教えてあげるといい。
- ・セブンイレブン、農協、ジュンテンドーが動かないなら意味がない。
- 予算によってはこのままの施設を使ってもよいのではないかな？**
- ・ハイウェイオアシス的なことも検討に入れてはどうか
- この道の駅は来訪者しか望めない、ETC2.0は普及率が悪い。三段峡、恐羅漢、深入山の魅力UPが重要。**
- ・いいとこどりはしてもらいたくないので、図面を見ながら話がしたい。
- 地産地消も大事だが供給が大事なので、町外に頼ってしまう。**
- ・冬に野菜が作れないし、レストランに納品するにも虫が入っていたらダメ
- ・子どもの遊びとこがあれば少し遠くても出かける。
- ・雨の日、暑さ対策にもなるのでチャレンジショップエリアに**屋根**は欲しい。
- ・新しい道の駅ができるのが3年先なら**屋根**を考えてほしい。
- ・フードコートが良いのではないかと思う。
- ・産直市の値付けは誰がしているのか？ 専業農家は高く付けたいが趣味の人が安くしてしまうと高い値で売れないのでは？
- ・活力生のレベルが必要、葉物以外で産直用の野菜を作ってもらえるよう勧めている。
- ・道の駅の事務所は2階で1階はレストランのほうが良いのではないかな。
- ・検討委員会にどの程度参画させてもらえるのか？ 自分達の意見を反映させることができるようお願いしたい。
- ・今のメンバーが入ってもらったうえで公募の人たちが入ってくる仕組みをとってもらいたい。
- ・売り上げのレベルまで聞いて何坪欲しいか聞く
- ・冬の閑散期に人を呼べるようにする。
- ・目標30億ならやる、5億ならやめましょう。
- ・工事している最中はどうなる？→休業補償はない。